

南 紀 生 物

26巻(1984)~30巻(1988年)目次 (アルファベット順)

- 彦坂哲朗：シワノカワの培養中に見られる複子嚢について。30(2), 130-134.
 乾風 肇：ビャクシンヅタの生育地を確認。26(1), 50.
 乾風 登：和歌山県でゴイシジミを採集。26(2), 85.
 ———：紀南ではじめてのネアカヨシヤンマ。27(2), 113.
 ———：玉井済夫・弓場武夫：会津川における底生動物相とその変化—1973年と1984年の比較—。27(1), 7-13.
 有山啓之：大阪湾でとれたアオガニ *Callinectes sapidus* RATHBUN について。27(1), 52.
 出口博則：和歌山県で見つかった蘚類2種の紹介。29(1), 65-66.
 土永浩史：屋久島産ヤクタネゴヨウに着生する蘚苔類。26(2), 112.
 ———：大台ヶ原山の蘚苔類 I。30(1), 14-23.
 ———：紀伊半島新産微小蘚類2種。30(1), 57-59.
 ———：大台ヶ原山の蘚苔類 II。30(2), 87-97.
 江川和文：シマメノウフネガイ生殖器の1奇型例。26(1), 63.
 ———：有田市沿岸に漂着したスナメリ。28(2), 130.
 藤田大介：南西北海道大成町に打ち上げられたアナメ及び同海藻のウニに対する投与実験。27(2), 89-90.
 ———：津田秀夫：北海道江差町鷗島海藻。29(1), 45-50.
 藤原律朗・大塚 攻：カルエボシより見いだされた多毛類の一種。26(2), 113-114.
 福田 宏：鹿野康裕：山口県竹島の陸産貝類相 特に島嶼矮小型コベソマイマイについて。28(2), 125-130.
 福田照雄・内田紘臣：イシサンゴ *Mycodium* 紀州に産す。29(1), 67.
 後藤 伸：ミカドアゲハの夏型。26(1), 29.
 ———：テングオオヨコバイについて。26(1), 30.
 ———：田辺・白浜周辺における草地のナガカメムシ類。26(2), 100-104.
 ———：和歌山県産異翅半翅類 追補(I) —未記録6種について—。27(1), 31-34.
 ———：和歌山県産ハネナガウナカ類。29(1), 58-60.
 ———：和歌山県産異翅半翅類 追補(II)。Reduviidae サシガメ科。30(1), 36-44.
 ———：紀南の地でミスミソウ見つかる。30(1), 56.
 ———：嵯峨昭仁：熱帯性ヤガ・キマエコノハの生態的知見。28(1), 35-36.
 原田泰志・川輻佳一：潮だまりの生物分布及び無機環境についての一観察。30(2), 144-148.
 林 健一・柳沢踐夫：コフキエゾイバラガニのゾエア。27(1), 23-26.
 平井源一・菅井啓之・高橋 誠・原野裕章：上町台地(大阪市)の樹林が周辺の気温緩和に及ぼす影響。27(1), 14-16.
 細田徹治：ホンドテンの日周期活動。27(2), 81-85.
 池田久和・今福道夫：白浜でナキオカヤドカリ採集。27(2), 112.
 ———：———：白浜におけるオカヤドカリの越冬。29(2), 84-88.
 ———：松下隆男：白浜でサツマジミ発生。30(2), 108.
 今福道夫：ヒサマツミドリシジミ中辺路に産す。27(1), 26.
 ———：ホンヤドカリの殻交換。27(2), 70-74.
 ———：ヤマトシジミの異常型。29(1), 44.
 ———：池田久和：紀州産オカヤドカリ類について。29(2), 81-83.
 亀崎直樹・亀崎由美子：クレナイヤドカリテッポウエビ *Aretopsis amabilis* DE MAN の生態に関する知見。28(1), 11-15.
 亀崎由美子・亀崎直樹：八重山群島黒島のヤドカリ類。27(2), 91-94.
 川合雅一・土田英治：串本沖から採集されたウスベニヒザラガイ。29(2), 107-109.
 神田正人：大分県蒲戸崎で採集されたキントキヤドリ。30(2), 148.
 木村昭一：ワカウラツボを有明海にて採集。29(2), 95.
 ———：ナギサノシタタリガイを太地にて採集。29(2), 125.
 紀の川自然に親しむ会：紀の川下流域(那賀郡粉河町)における氾濫原の植生。28(2), 77-83.
 木下慶二：和歌山県における石灰岩地植生についてI。26(2), 86-92.
 ———：和歌山県における石灰岩地植生についてII。27(1), 55-60.
 ———：稀少種水生植物の採集記録。29(1), 14.
 ———：生石高原のウツギ林。29(1), 61-64.
 小林秀司・上田泰次：ミズラモグラ *Euroscaptor mizura* (GÜNTER, 1880) の京都府下からの初記録。28(1), 46-48.
 小林直正：海産生物に対する高温の影響(解説)。27(2), 67-69.
 ———：ウニ卵による海水汚染の生物検定の方法III。30(2), 121-124.
 米本憲市：ススキ寄生のタカラシロカイガラムシの生活史。30(2), 125-129.

- 籠屋留太郎：本州北端部におけるザリガニの生息状況とそれに付着するヒルミミズ類 I. 青森県恐山産ザリガニの調査(遺稿). 26(1), 14-18.
- 小山安生：和歌山県のサンゴヤドリガイ科. 29(1), 51-57.
- ：日本初記録の海産貝類 2. 30(1), 64-66.
- 久保田信：和歌山県産ヒドロ虫類. 30(2), 115-120.
- 黒住耐二：トカラ列島宝島の化石陸産貝類群集. 27(1), 17-22.
- 黒田隆司：マナヅル *Grus vipio* (ツル科) 1羽の渡来について. 28(1), 65.
- ：本県初記録の鳥 3種. 29(1), 13.
- ：和歌山県初確認の鳥 3種. 29(2), 131.
- 桑村哲生：田辺湾湾口部の沿岸魚類相 —1974・75年と1985・86年の比較—. 29(2), 113-120.
- 前岩 崇：すさみ町里野でオキナワダカラ. 26(1), 38.
- 真砂久哉：岡本省吾, 岡部種造, 大堀武夫各氏が和歌山県で採集したシダ植物. 28(1), 53-54.
- ：イヌケホシダの分布. 28(2), 93-96.
- ：紀伊半島のカツモイノデ. 29(2), 129-131.
- ：山本修平・中嶋章和・大洞浩一：紀伊半島南部のシダ植物相. 30(1), 24-35.
- 丸村真弘：南部近海産カニ類の稀少種について(I) 27(1), 35-37.
- ：南部近海産カニ類の稀少種について(II) 27(2), 86-88.
- ：南部近海産カニ類の稀少種について(III) 28(1), 41-43.
- 増田道夫・山本虎夫：紀伊半島産紅藻ホソバノヒラサイミ(新称) *Gymnogongrus catenatus* YENDO. 29(1), 1-6.
- 的場 績：和歌山県に産するゴミシダマシ科の1新種の紹介(抄録). 26(2), 136.
- ：ナガオチバゾウムシの県下における記録. 28(1), 48.
- ：和歌山県のテントウムシ科. 28(2), 89-92.
- ：ウルシゴキブリの発見. 29(2), 83.
- ：森林生活をするクロゴキブリ. 30(1), 44.
- 湊 宏：カイヤドリウミセシの棲息状況の一例. 26(1), 65.
- ：“日本海要素型”分布をするイツマデガイ類. 29(1), 21-24.
- ：紀伊半島のヤスデ類(I) —ギボウシヤスデ属—. 29(2), 127-128.
- 御前 洋：大敷で捕れたオニカマスについて. 26(2), 92.
- ：本州初記録のマダラタルミ. 26(2), 99.
- ：串本町和深沖で捕獲されたヨロイウオ. 28(2), 84.
- ：深海の珍魚アカナマダの紹介. 29(1), 28.
- ：潮岬のショバ谷沖から得たテングガイ. 30(2), 120.
- 村田 源：日本文化と日本の植生. 30(1), 1-5.
- ：山本修平：タシロランを和歌山県に記録する. 29(2), 96.
- 中井末松：和歌山県, 紀の川の珪藻(その1)—下流部—. 26(2), 93-99.
- ：和歌山県, 紀の川の珪藻(その2)—五条市付近—. 27(1), 41-46.
- ：和歌山県, 紀の川の珪藻(その3). 28(2), 111-116.
- 中西 亮：閉鎖水槽内でのキバナトサカの発生. 26(2), 135.
- ：閉鎖水槽内でのウチワサボテングサの生育. 30(1), 60-63.
- 奈良 一：新和歌山県産天牛虫科目録(I). 30(2), 98-107.
- 中嶋章和：花を咲かせた新宮港のハリエニシダ. 26(1), 41.
- ：オオセンナリ(ナス科)が新宮市高田に出現. 28(2), 143.
- 中島東夫：スナガニの摂食集団と waving 集団について. 30(1), 45-50.
- 西川輝昭：ホヤ類からみた紀伊半島の海. 30(1), 7-13.
- ：山西良平：京都府日本海岸からはじめて採集されたナメクジウオ. 26(1), 24.
- 西村昌彦：おもにハブを材料としてヘビの頭胴長・体重などの計測誤差と保存後の変化. 28(2), 97-103.
- 野田泰一：稀少種コウガイメナガガザミの採集記録. 29(1), 41.
- 野村恵一：飼育水槽内のハナイカの生態. 27(1), 1-6.
- ：紀伊半島串本で採集された *Aretopsis amabilis* DE MAN (十脚目：テッポウエビ科)の記載, 及び日本産 *Aretopsis* 属の若干の知見. 28(1), 7-10.
- ：オドリカクレエビの掃除行動の観察. 30(2), 86.
- 大垣俊一：島本島西岸の海岸生物相, 1969年と1984年. 26(2), 77-85.
- ：竹之内孝一：白浜 番所崎 貝類相, 1985年と1986年 その1. 28(2), 135-141.
- ：白浜 番所崎 貝類相, 1985年と1986年 その2. 29(1), 37-41.
- ：田名瀬英朋：島島磯観察記録, 1949—1983 その1. 26(1), 56-61.
- ：島島磯観察記録, 1949—1983 その2. 26(2), 105-111.
- 太田英利・樋上正美：沖縄県水納島からのオガサワラヤモリ *Lepidodactylus lugubris* (DUMÉNIL et BIBRON, 1836) の記録. 26(1), 62-63.
- 岡本悦子・内田絃臣：八重山群島黒島産蝶類補遺. 27(1), 60.
- 岡村親一郎・児島 格：大阪湾の貝類(予報). 26(1),

- 42-44.
- : 大阪湾の貝類相 I 一二枚貝類の生息記録一. 26(2), 121-126.
- : 大阪湾の貝類相 II. 掘足類・巻貝類の生息記録(その1). 27(1), 47-51.
- : 大阪湾の貝類 III. 巻貝類の生息記録(その2). 28(1), 59-65.
- : 大阪湾の貝類(補遺). 30(1), 35.
- 清水善吉 : ワカヤマヤチネズミのキャラバン行動. 27(2), 111.
- : 紀伊半島大台ヶ原における小哺乳類の生態的分布および繁殖習性. 29(1), 29-36.
- : 紀伊半島におけるヤチネズミとスミスネズミの分布. 29(2), 89-95.
- 下野義人 : 大阪府立高槻南高校校内に発生するキノコについて. 26(2), 128-134.
- : 清水山(京都市)周辺に発生するベニタケ属のキノコ. 28(2), 104-110.
- 鈴木寿之・瀬能 宏 : 八重山列島の陸水性魚類 VII. 26(1), 31-38.
- 高畑由紀夫・木村恵春・本城弘文・山本章嗣 : 島島におけるウニ類の分布. 26(1), 25-29.
- 竹上俊也 : 日置川のアマゴに寄生するチョウモドキについて. 26(1), 45-50.
- 竹之内孝一 : ヒラカラマツガイを白浜にて採集. 82(2), 96.
- 玉田一晃 : 年齢および成長の分析からみたヨシノボリ横斑型(*Rhinogobius brunneus*, Cross-band type)の流れに沿った分布. 28(1), 23-34.
- : ビリンゴ *Chaenogobius castaneus* O'SHAUGHNESSY の和歌山県下からの初記録. 29(2), 110.
- : 紀伊半島南部におけるヨシノボリ4型およびカワヨシノボリの分布(I) 追補. 30(2), 107.
- : 山本二郎 : 紀伊半島南部におけるヨシノボリ4型およびカワヨシノボリの分布. 29(1), 15-20.
- : 紀伊半島南部におけるヨシノボリ4型およびカワヨシノボリの分布—II. 30(2), 109-114.
- 田中昭太郎 : ヨツボシツヤナガゴミムシの新産地. 29(2), 88.
- 田名瀬英朋 : ウチワサボテングサの自生地について. 26(2), 126.
- : 南部沖で採れたラブカについて. 27(1), 40.
- : 南部沖で採れたサメハダホウズキイカ. 27(2), 114.
- : 白浜近海で採取されたモヨウフグ属の魚類2種. 28(2), 124.
- : 富田川(白浜町)で採れたスゴモロコ. 29(1), 42.
- : 富田川(白浜町)で採れたカワカイメン. 30(1), 6.
- : 池田久和 : 白浜町に打ち揚げられたイシイルカ. 28(1), 16.
- : 檜山嘉郎 : 白浜町で繁殖するタイリクバラタナゴ. 28(2), 142-143.
- 土倉亮一 : 南紀海岸の海生菌について. 28(1), 17-21.
- 東條 清 : 和歌山県初記録のキシノウエタテグモ *Latouchia typica* KISHIDA. 30(1), 67-68.
- 土田英治 : 淡青丸によって紀伊水道沖合から採集された漸深海帯の貝類. 27(2), 95-104.
- : 紀伊水道沖合から採集されたオナガギンスナゴガイ. 28(1), 49-52.
- : 北尾耕二 : コシダカシタダミ属の歯舌と幼殻について. 28(2), 85-88.
- 内田絃臣 : 紀州産多毛類 VI 一ウロコムシ類 その5—. 26(1), 9-13.
- : 紀州産多毛類 VII 一ウロコムシ類 その6—. 26(2), 73-76.
- : 紀州産多毛類 VIII 一ウロコムシ類 その7—. 27(2), 75-80.
- : 紀州産多毛類 IX 一ウロコムシ類 その8—. 29(1), 7-13.
- : 和歌山県の多毛類相(I). 30(2), 75-86.
- 植田育男 : 飼育条件下におけるメダカとカダヤシの相互の影響. 28(1), 1-6.
- : 河野和博 : 四国海岸および周辺水域におけるシロピンノ属の分布と宿主利用状況. 29(2), 73-80.
- 宇井晋介 : 八重山群島産海藻類 I. 28(2), 117-123.
- 和田恵次 : 白浜沿岸におけるヒメカクオサガニの季節的消長. 27(1), 27-29.
- : 小型はさみ脚を使わずに摂餌するシオマネキ. 29(1), 57.
- : 潮だまりにおけるカサガイ類の個体数変動. 29(2), 97-101.
- : 山本善万 : ワダツミギボシムシ糞塊についての予備的観察. 26(1), 51-52.
- 矢島孝昭 : ムツサングの生態分布. 28(1), 37-40.
- 山田真弓 : 田辺湾産ヒドロくらげ類(II) 一故井狩二郎氏のスケッチから—. 26(1), 1-8.
- 山本修平 : 和歌山県産野生キク属の分布 I. 26(1), 53-55.
- : 和歌山県橋本市シダ植物目録. 26(2), 115-120.
- : 和歌山県産野生キク属の分布 II. 27(1), 53-54.
- : 和歌山県北部シダ植物目録 (1). 27(2), 105-110.
- : 和歌山県北部シダ植物目録 (2). 28(1), 66-71.
- : 和歌山県北部シダ植物目録 (3). 28(2), 131

- 134.
- : 和歌山県産野生キク属の分布 Ⅲ. 29(1), 43-44.
- : 紀伊半島におけるタイキンギクの分布. 29(2), 111-112.
- : 紀伊半島におけるキキョウランの分布. 30(1), 51-53.
- : 大谷雄一 : 和歌山県産テンナンショウ属の分布 1. 30(2), 135-138.
- 山本妙子・木村昭一 : 三重県および和歌山県産初記録のテナガオウギガニ属 (*Chlorodiella*) の2種. 29(2), 121-125.
- 山本虎夫 : 和歌山県産海藻分布資料 Ⅲ. 27(1), 39-40.
- 山西良平・有城喜信・金子寿衛男 : 洞海湾から見つかったイガイダマシ. 27(1), 64.
- 柳沢踐夫 : 熊野灘で記録されたミツクリザメの幼体. 26(1), 64-65.
- : テングギンザメの捕獲例. 27(1), 38.
- : 熊野灘で初記録のナガテングハギモドキ. 27(1), 51.
- : 那智勝浦町浜ノ宮海岸に打ち揚がったオガワコマッコウ. 28(1), 22.
- : 熊野灘で記録されたフリソデウオ科の2種. 28(1), 44-45.
- : 熊野灘におけるサケ *Oncorhynchus keta* (WALBAUM) の捕獲例. 28(1), 55-58.
- : 熊野灘から初記録のアサノエダサンゴ. 29(1), 6.
- : ヒレナガユメタチの捕獲例. 29(1), 36.
- : 和歌山県沿岸で記録されたワグエビ *Palinurus waguensis* KUBO について. 29(2), 102-106.
- : クサアジの捕獲例. 29(2), 126.
- : 熊野灘におけるトリカジカの捕獲例. 30(1), 63.
- : 熊野灘で記録されたフネダコについて. 30(2), 139-143.
- 矢野重文 : イトウムシオイ *Chamalycaeus (Sigmacharax) itonis* KURODA, 1943 の新産地について. 26(2), 127.
- 吉田元重 : ハマオモトの分布に関する知見. 29(1), 25-28.
- : 吉田 敦 : ダンチクの分布について. 26(1), 39-41.
- 吉田忠生 : 寄生紅藻キントキヤドリ. 27(1), 30.
- 吉岡英二 : ヒザラガイの生息位置の安定性. 30(1), 54-56.
- 吉崎 誠 : 宮地和幸・加崎英男 : 淡水褐藻 *Heribaudia fluviatilis* (ARESCHOUG) SVEDELIUS の形態学的研究. 26(1), 19-23.
- 弓場武夫 : 水生昆虫2題—ハッチョウトンボとタガメ—. 29(2), 132.